

題材「一日の中で一番暑い時間と涼しい時間はいつだろう」

(1) 学習のねらい

一日の中でどの時間が一番涼しいのかを問題にした子どもたちが、子どもたちが帰宅した後の教室の気温変化の記録に出合うことを通して、自分たちの帰宅後の夕方から朝にかけての気温の変化に気づき、朝が一番涼しいということに気付くことができる。

(2) 本時の学習材

子どもたちが帰宅した後の非常階段での気温変化の記録

- これまでの日中の温度変化の記録を取って一日の気温の変化に興味を持っている子どもたちは、前時の活動で記録からは読み取れなかった最も涼しい時間についての予想をたて、答えを気にしているだろう。その意識をとらえたところで学習材を提示する。
- 本学習材は「これまで子どもたちが気温変化を記録してきた場所での、子どもたちが帰宅するために確認できない夕方～朝方にかけての気温変化の記録」である。この学習材に出合った子どもたちは、実際の記録を自分たちで確認することで、判然としなかった疑問に対する答えをみつけ、朝が最も涼しいということに気付くことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
課題把握 展 開 終 末	1 ワークシートを返却し、前時で行なった活動・自分自身の予想を振り返り、どの時間が最も多いのかデータを集計する。	学習問題 一日の中で一番涼しい時間はいつだろうか。 ・2時、3時が一番寒そう。 ・だって昼の2時とか3時が一番暑いから、夜の2時とか3時が一番涼しいと思う。 ○ 実際はどうか確かめたいな。	10'	・前時で立てた予想を周りと共有し、話し合う雰囲気をつくる。 ・具体的な時間から、抽象的な時間帯を意識させておく。 ○ 予想(第一～第三くらいまで立てる)の集計をとったところで学習材の提示に入る。
	2 帰宅後の温度変化の記録を確認する。	学習課題 実際の記録を見て、いつが一番涼しいか確かめてみよう。 ・夕方はまだ暑いね。 ・12時になってもまだ下がってるね。 ・あれ、2時に過ぎててもまだ下がってるよ。 ・全然違った ○ 朝が一番涼しいのか。 ○ 朝が寒くて2時くらいが暑いんだね。	25'	学習材 子どもたちが帰宅した後の非常階段の気温変化の記録 ・記録(画像)を投影し、一つ一つ時間と温度を確認していく。 ・実際にいつ頃が最も涼しかったのかの発言を促し、まとめる。
	3 本時の追究を基に結果をワークシートに記入する。	・なんで朝が一番涼しいんだろう。 ○ 夜は暑くて寝れないけど、朝は寒くて起きることもある。	10'	評 価 一日の中で最も気温の低いのが朝方だということがわかったか、発言やつぶやき、ワークシートからとらえる。 ・理由に関心を持った児童については、夏休みの自由研究などで自主的に考え、調べてみるように促す。

(4) 反省

予想が外れたことによってやる気を削ぐ子どもに対するアプローチを考えておくべきだった。